

「命と交流、危機管理の道」実現へ 本年度中に日高まで開通予定

一般国道483号北近畿豊岡自動車道は、本市を起点とし丹波市に至る延長約70kmの高規格幹線道路です。整備状況をお知らせします。

《問合せ》

▼国土交通省近畿地方整備局豊岡河川国道事務所
調査第二課 ☎26-2202

▼市役所建設課 ☎23-1115

「豊岡道路」の新規事業化が決定!!

現在、国土交通省により整備が進められている北近畿豊岡自動車道で、(仮)豊岡南インターチェンジ(上佐野)～(仮)豊岡インターチェンジ(戸牧)の2kmの区間が「豊岡道路」として新規事業化されました。

「八鹿日高道路」が本年度に開通予定!!

八鹿日高道路〔八鹿氷ノ山インターチェンジ～(仮)日高インターチェンジ〕は、本年度中に開通する予定です。

北近畿豊岡自動車道の延伸は、長年にわたる地域の希望であり「命と交流、危機管理の道」の実現に向けた大きな一歩となります。

今後引き続き、全線の早期開通に向けて、国などに対し要望活動を行っていきます。

北近畿豊岡自動車道の整備による効果

- ◆広域交通ネットワークが広がり、道路交通の利便性が向上し、地域間の大交流が期待されます。
- ◆緊急医療機関への搬送時間が短縮され、安心の範囲が拡大します。
- ◆災害時の代替道路として機能し、地域間の移動や災害支援をサポートします。
- ◆現道との役割を分担することで、市内中心部の渋滞緩和や交通事故の減少が期待されます。



事業実施区間と工事施工状況(平成28年3月撮影)資料：国土交通省提供

